

第1回有識者会議 要旨

第1回 「I R誘致に関する有識者会議」議事要旨

1 会議の日時及び場所

日 時：令和元年8月6日（火）13:30～15:00

場 所：和歌山県民文化会館 特別会議室 A

2 出席した委員の氏名

石川 耕治委員、伊藤 元重座長、大久保 洋子委員、久保 成人委員

佐伯 英隆委員、谷口 博昭委員、森 詳介座長代理、吉川 左紀子委員

3 議 事

1. 開 会

2. 委員の紹介

3. 和歌山県 I R 基本構想について

4. 委員からのご意見

5. 閉 会

4 要 旨

- ・ I R 誘致が和歌山にとってどういう意義があるか、和歌山はどう関わるかを考えるべき。
- ・コンセプトの具体化を進めた方がより訴求力が出るのではないか。
- ・ I R のようなリゾート施設で和歌山食材を使う、日本の食材を取り入れるということをすべき。
- ・文化精神性を唱えると共にそれに対する接近性をも確保することが強みになるのではないか。
- ・魅力ある施設が点として存在しているが、こうした点を線で結ぶことも目標として考えるべき。
- ・官民連携が大切で、事業者の創意工夫を活かし、魅力ある提案ができるような柔軟性が重要ではないか。
- ・近隣諸国で I R が開業している中、国際的な競争市場で戦うためには和歌山ならではの魅力が必要ではないか。
- ・今回の法律では依存症対策を重視しているため、昔からあるゲームやアルコール依存など様々な依存に対する根本的な対策への支援にもつながる可能性がある。さらに、ゲームとの付き合い方や遊び方の示唆も得られるのではないか。